

# 入間市スポーツ推進計画

入 間 市  
入間市教育委員会



## 第2章 計画の基本的な考え方

### 1. 基本理念及び基本目標

スポーツは、人格の形成、体力の向上、健康・長寿の礎であるとともに、地域の活性化や、スポーツ産業の広がりによる経済的効果など、明るく豊かで活力に満ちた社会を形成する上で欠かすことのできないものです。

市民がスポーツに親しみ、スポーツを楽しみ、スポーツを支え、そしてスポーツを育てることで、スポーツの持つ多様な意義や価値が地域全体に広く共有されるよう、今後は、本市のスポーツ文化を継続して、発展させていかなければなりません。

本計画は、これからの本市におけるスポーツのあるべき姿を示し、また、市民や関係団体、学校、行政などが共通認識を持ち、地域社会全体でスポーツに関する取り組みを進めるための指針となるものです。

このことから、子どもから大人、高齢者や障がいのある人まで、市民の誰もがそれぞれのライフステージに応じて、「いつでも」「どこでも」「だれでも」「いつまでも」スポーツに親しみ、スポーツの楽しさや感動をわかち合い、生涯にわたって心身ともに健康で豊かな生活を実現するため、「スポーツを通じて健康で活力に満ちたまち いるま」を本計画の基本理念とし、週1回以上のスポーツ実施率（成人）50%以上を基本目標とします。

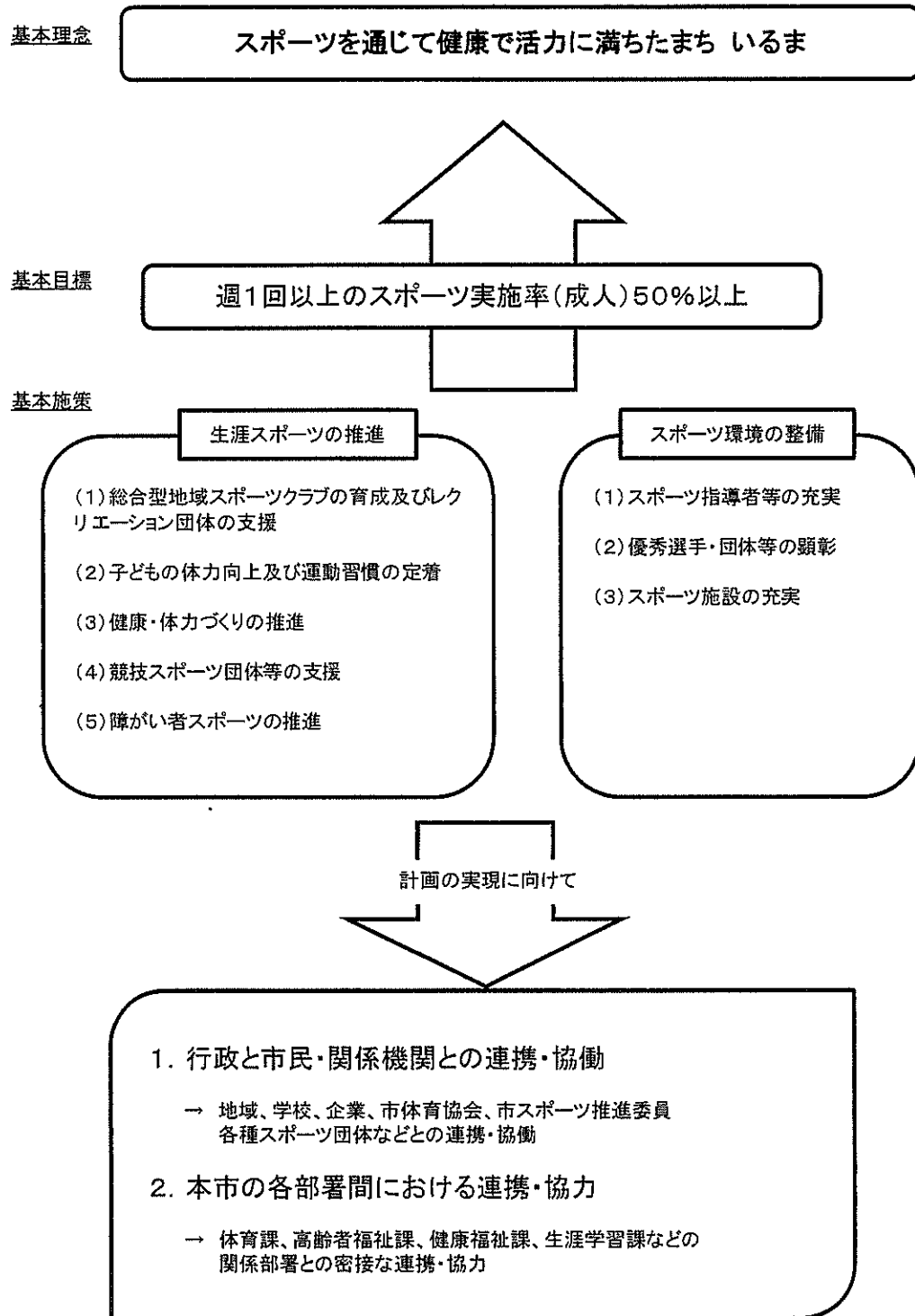
<基本理念>

**スポーツを通じて健康で活力に満ちたまち いるま**

<基本目標>

**週1回以上のスポーツ実施率(成人)50%以上**

## 2. 計画の体系図



## 第3章 基本施策

### 1. 生涯スポーツの推進

スポーツ活動は、健康の保持増進、体力づくりや地域社会の連帯感を育てるためにも大きな役割を担っています。スポーツを通して市民が世代を超えて触れ合いを深めていくことは、コミュニケーション能力や思いやりの心、多様な価値観を認め合う気持ちなどを育み、心身両面にわたる、健康の維持増進に寄与することにつながります。

そのために、「いつでも」「どこでも」「だれでも」「いつまでも」気軽にスポーツに関われるよう、各種団体の育成や地域住民のニーズに応える支援を促進します。

#### (1) 総合型地域スポーツクラブの育成及びレクリエーション団体の支援

日常的にスポーツに親しむことができる環境づくりとして、(※)総合型地域スポーツクラブの育成及びレクリエーション団体の支援に努めます。このことにより、地域コミュニティの醸成や活力あるまちづくりが期待されます。

市では、平成23年度に設立しました、T. A. Pいるま総合型地域スポーツクラブや、平成24年度に設立しました、入間市レクリエーション協会等の活動に対し積極的に支援します。

また、生涯にわたりスポーツ・レクリエーション活動が行なえるよう、こうした団体と連携し、各種教室等の充実を図り、スポーツ・レクリエーションを通じた生きがいづくりを推進します。

#### ※総合型地域スポーツクラブとは

誰もが気軽にスポーツに親しめる生涯スポーツ社会の実現のために、地域住民が自主的に運営するスポーツクラブです。

子どもから高齢者まで様々な世代との交流ができ、そして、各自の競技レベルに合わせながら、多種目のスポーツに参加できるなどの特徴があります。

#### (2) 子どもの体力向上及び運動習慣の定着

子どもは、学校や家庭、地域で遊びや様々な活動を通して、スポーツの楽しさや喜びを体験することにより、体力や運動能力が向上するとともに、仲間との触れ合いを通して豊かな社会性や人間性が養われます。このため、子どもだけでなく保護者の協力も要請し、子ども達にスポーツの魅力や優れた技能、スポーツマンシップ、健康と体力づくり等資質の向上に努めます。

また、スポーツを習慣化させるには、子どもの頃からスポーツを楽しむことが重要であることを踏まえ、スポーツ実施機会の拡充に努めます。

具体的には、指導者の資質の向上に努めるとともに、スポーツの取り組みに対して消極的な子どもや、運動の苦手な子どもでも楽しめるようなスポーツ・レクリエーションの体験教室等を開催し、実施機会の拡充に努めます。

### (3) 健康・体力づくりの推進

市民が健康で活力に満ちた生活が送れるよう、また、市民自ら健康・体力づくりが図られるよう、個々の体力や運動機能に応じて、家事や労働といった日常生活での活動や趣味・レジャー、スポーツなど、身体活動を定着させる取り組みを推進します。

また、高齢者がいつまでも健康で自立した生活を継続することができるよう介護予防・健康づくりの観点、さらには生きがいをづくりと社会参加活動の支援という面から各種団体と連携し、高齢者がスポーツ・レクリエーション活動に参加できる機会の提供に努めます。

さらに、運動習慣のない市民には、ライフステージに応じてスポーツ・レクリエーション活動を「する」きっかけとするために、各種のスポーツ・レクリエーション教室の充実に努めます。

### (4) 競技スポーツ団体等の支援

本市出身のスポーツ選手、市内の学校のクラブ活動やスポーツ少年団等の全国大会での活躍及び国際大会への参加出場は、市民にとって誇りであり、スポーツへの関心・意欲を高めることとなります。

このため、トップアスリートを輩出するための環境づくりや、各競技スポーツ団体が行う、競技力向上の強化事業に対して支援します。

また、本市出身や本市ゆかりのトップアスリート、或いは著名な外部指導者を招いて、各種スポーツ教室等の開催を、入間市体育協会と連携しながら積極的に取り組みます。

さらに、学生・実業団等のトップチームを招聘し、強化試合による地元チームの強化や、ハイレベルなプレーを「観る」スポーツの充実に努めます。

### (5) 障がい者スポーツの推進

スポーツ・レクリエーション活動は障がいのある人にとって社会参加の重要な要素の一つであり、これらを通じて、障がいのある人同士、または、障がいのある人とない人の交流が生まれ、相互の理解や連帯感が高まるという効果が期待されます。

「する」スポーツと「支える」スポーツの観点から、障がいのある人を対象としたスポーツ・レクリエーション活動に加えて、必要なボランティアなどの支援体制を確保した上で、一般のスポーツ・レクリエーション活動に障がいのある人が参加できるように努めることも重要です。

そのため、庁内関係部署や障がい者関係団体と連携し、障がいのある人のスポーツ・レクリエーション活動を包括的に支える団体を支援するとともに、指導者の養成・確保及び障がいのある人が利用しやすい施設の充実にも努めます。

また、障がいのある人が気軽に参加しやすいスポーツイベントの実施に努めます。

さらに、入間市スポーツ推進委員協議会と連携し、障がい者スポーツ研修会等へのスポーツ指導者の派遣に努めます。

## 2. スポーツ環境の整備

スポーツ推進のためには、「誰でも」気軽にスポーツに親しむことのできる施設の充実が不可欠となります。入間市は多くのスポーツ施設を有しており、これらの施設の維持・管理に努めるとともに、一層の活用が期待されます。

また、施設の活用だけでなく、指導者等スタッフの充実や優秀選手・団体等の顕彰なども、スポーツ推進のための環境づくりとして重要な要素といえます。

### (1) スポーツ指導者等の充実

近年、各種スポーツにおけるニーズの多様化・高度化などに伴い、入間市スポーツ推進委員をはじめとするスポーツ指導者等の養成・確保の必要性が高まってきています。

このため、生涯スポーツについては、障がい者スポーツを含めた様々な種目の指導者などを、競技スポーツについては、科学的なトレーニング指導を行うことができる専門的な指導者を養成・確保することに努めます。

また、スポーツ指導者等を対象としたスポーツリーダー養成講座、レクリエーション指導者養成講座を開催し、指導者の養成に努めます。

そして、入間市スポーツ推進委員の資質を更に向上させるとともに、入間市スポーツ推進委員が地域のコーディネーターとして、各種スポーツ団体と密接に連携・協力しながら、主体的に市民のスポーツ推進にあたるように努めます。

さらに、近年「支えるスポーツ」が注目されていますが、この役割を担うのが「スポーツボランティア」と呼ばれているものです。

この「スポーツボランティア」は、各種スポーツ、レクリエーション大会の開催時において、報酬を目的としないで運営を支える人達です。

今後はスポーツボランティアの育成のために、研修機会の提供や活動体制の

